

SWEST21 アンケート集計結果 回答数 71名(配布数130枚)

1. SWEST 全体についてのご感想
- 1.1 参加していかがでしたか
- | | | |
|-----------|--|-----|
| a. 満足 | | 4 7 |
| b. まあまあ満足 | | 1 9 |
| c. ふつう | | 2 |
| d. 今一つ | | 0 |
| e. 不満足 | | 0 |
- 1.2 SWESTの何に一番満足されましたか
- | | | |
|--|--|-----|
| a. 基調講演 | | 2 1 |
| b. プログラム | | 2 3 |
| Nerves, NervesTraining、組込みAI、自動運転、お笑い数学、オムロン, RISC-V、
UXデザイン、お客様に満足して・・・、ハンズオン, Scrum | | |
| c. インタラクティブセッション | | 9 |
| d. 参加者間の交流 | | 2 1 |
| e. その他 | | 0 |
- 1.3 SWEST の開催をお知りになったきっかけは
- | | | |
|---------------|--|---|
| a. メーリングリスト | | 1 3 (SWEST、TOPPERS、GEST) |
| b. 実行委員から直接 | | 2 3 |
| c. 上司、同僚からの紹介 | | 2 4 |
| d. その他 | | 1 1 (TOC、facebook、OSC、あるじゃん、
インターネット、参加経験あり) |
- 1.4 SWEST の参加目的をお教えてください (複数回答可)
- | | | |
|-------------------|--|-----|
| a. 人 (産学、産産) との交流 | | 3 9 |
| b. 自己啓発 | | 2 8 |
| c. 議論等の情報交換 | | 2 8 |
| d. 情報収集 | | 3 1 |
| e. 成果発表 | | 1 2 |
| f. その他 | | 1 1 |
- 1.5各セッションの発表資料をPDFで先行公開いたしました、利用されましたか
- | | | |
|------------|--|-----|
| a. 利用した | | 4 1 |
| b. 利用していない | | 3 0 |
- 意見：アップ少なすぎ！
- 1.6 SWESTの歩き方を配付しましたが、ご覧になりましたか
- | | | |
|----------|--|-----|
| a. 見た | | 6 7 |
| b. 見ていない | | 4 |
- 意見：冊子が少しバラけやすいです。ホッチキスで止めるなどして欲しい。参考になった誤植がなければ満点でした、それでも紙ベースであることがとてもよかった地図が判りにくい、わかりやすい、手ごろで良い。スマホ向けは役に立った一冊で知りたい情報がすべて知れて助かりました。事前情報として助かりましたPDFの部屋割URLがQRだったので見るができなかった、リンクになっていると良いです
- 1.7 SWEST の参加費はいかがでしたか.
- | | | |
|-------|--|-----|
| a. 適当 | | 6 4 |
| b. 高い | | 1 |
| c. 安い | | 2 |
- 意見：町中で安価にしてもよいのでは (大学に要望するとか)
- 1.8 SWEST参加費の負担はどなたでしょうか？
- | | | |
|-----------|--|-----|
| a. 所属組織負担 | | 5 4 |
| b. 自己負担 | | 1 4 |
| c. その他 | | 0 |

1.9 SWEST会場および地域はいかがでしたか。

- | | |
|-----------|----|
| a. 満足 | 50 |
| b. まあまあ満足 | 17 |
| c. ふつう | 3 |
| d. 今一つ | 1 |
| e. 不満足 | 0 |

満足：温泉が良い、すごく趣があった、ご飯がおいしい、リラックスできた、名古屋から来やすい接客が丁寧、会場が広い

まあまあ満足：会場は良いが、ややアクセスが悪い(ワイドビューの本数)、関東からの交通費が高い会場と地域は別質問とすべき
福岡からの参加なので遠いのが多少つらいです

今一つ：Wifiがつながりにくい

1.10 今回はタイムテーブルの見直しによりセッション間の休憩時間を20分としましたがいかがでしたか

- | | | |
|-----------|----|--------|
| a. 満足 | 40 | 適度に休めた |
| b. まあまあ満足 | 14 | |
| c. ふつう | 14 | |
| d. 今一つ | 1 | |
| e. 不満足 | 0 | |

満足、まあ満足：寝れる、交流できる、タイムオーバーすることが多かったから
前のセッションが伸びてもプログラム進行に問題がないため。後半はつかれるので
余裕を持って移動できる、ちょっと長く感じた15分でもよいかも

1.11 情報処理学会組込みシステムシンポジウム (ESS2019) と同時開催でしたが、いかがでしたか？

- | | |
|----------------------|----|
| a. 満足 | 21 |
| b. まあまあ満足 | 15 |
| c. ふつう | 7 |
| d. 今一つ | 0 |
| e. 不満足 | 0 |
| f. 参加していない | 22 |
| g. どこでやっているのかわからなかった | 4 |

満足：さまざまな情報を収集しました、両方聞けた

まあ満足：ESSの会場が少し暗い、見るセッションの選択肢が増えた

参加していない：参加者と情報交換に時間をさいた

インタラクティブセッション内で自然と境界を意識せずに見られた
SWESTのプログラムを優先したため

1.12 TwitterおよびFacebookのSWESTアカウントにて、開催前よりご案内を投稿しましたがご覧になりましたか

- | | |
|-----------------|----|
| a. 閲覧した | 28 |
| b. いいね！した | 4 |
| c. アカウントを知らなかった | 34 |

1.13 SNS (Twitter、Facebookなど) の活用方法についてのご意見

- ・講演中にハッシュタグ付きtweetを流し続けると面白いのではないのでしょうか
- ・セッション講師の方のSNS発信があると面白いと思った
- ・Q&Aに活用しては？プログラム内で連携するとみるかも

2. ポジションペーパーについて

2.1 ポジションペーパーは役に立ちましたか

- | | |
|--------|----|
| a. はい | 37 |
| b. いいえ | 37 |
| c. その他 | 1 |

・事前に見たが当日みれない為、名前と一致しない

2. 2ポジションペーパーをPDFで先行公開いたしました、利用されましたか

- | | |
|------------|----|
| a. 利用した | 40 |
| b. 利用していない | 30 |

2. 3ポジションペーパーの活用方法についてご意見

意見：一括DLボタンがあってもよいと考えます

参加者の意見が事前に知れてよかった(議論に使うため)

部屋割りでソートしてもらえると交流のためにより活用しやすくなったと感じた

部屋割りが早く分ると交流に利用しやすい

名札にQRコードを埋めて任意で参照できるようにするとよさそう。会話中にスキャンする抵抗はありそう(ARでか?)

初参加だったので、どんな方が参加されるのか事前にわかってよかった

事前に見たが相部屋の方のものを確認しておらず、次回はそうしたい

活用したというのを聞いたことが無い。事前に見る時間がなかった

当日参照できる方法

プロフィール欄として、所属と合わせて簡単に見れる仕組みがあるとよい

同室の2名が提出していなかったのが残念

3. インタラクティブセッションについて

3.1 インタラクティブセッションのポスター発表(研究発表・プロジェクト紹介)はいかがでしたか

- | | |
|-----------|----|
| a. 大変良かった | 17 |
| b. 良かった | 36 |
| c. ふつう | 13 |
| d. 今一つ | 0 |
| e. 不満足 | 0 |

大変良かった・良かった：発表数も適度で一つ一つ確認できた。研究内容の情報収集ができた。人数が多くてよかった。

他：ポスターをだしていると見れなかった

3.2 インタラクティブセッションの自由工作発表はいかがでしたか

- | | |
|-----------|----|
| a. 大変良かった | 10 |
| b. 良かった | 38 |
| c. ふつう | 16 |
| d. 今一つ | 0 |
| e. 不満足 | 0 |

大変良かった・良かった：アピールが少ないか。物があると実際に試せる

3.3 インタラクティブセッションの冒頭にてショートプレゼンを実施しましたが、いかがでしたか

- | | |
|-----------|----|
| a. 大変良かった | 7 |
| b. 良かった | 33 |
| c. ふつう | 15 |
| d. 今一つ | 9 |
| e. 不満足 | 1 |

大変良かった・良かった：

・紙の紹介より伝わりやすかったように感じた。ここを見に行こうと目星がついた

・ざっくり興味あるものをピックアップできた

・タイムマネジメントもう少ししっかりするとよかったと思う

ふつう：全体的に長く感じた。もう少し1人当たりの時間を増やした方がよさそうに思える

今一つ：ルールが徹底されていない印象がありました。数が多くて頭に入りにくかった

どの説明か分からない

3.4 インタラクティブセッションの時間は適切でしたか

- | | |
|-------|----|
| a. 長い | 8 |
| b. 適切 | 54 |
| c. 短い | 5 |

3.5 インタラクティブセッションと同時にLED-Camp7成果発表会を開催したがご覧になられたか？

- a. 大変良かった 10
- b. 良かった 15
- c. ふつう 2
- d. 今一つ 0
- e. 不満足 0
- f. 見ていない 38
- g. どこでやっているかわからなかった 1

大変良かった・良かった：成果物を発表するのは参加者にとって良い経験になる

・若手技術者の研修内容を見ることができた

ふつう：参加者だった

見ていない：見に行けばよかった、行くとインタラクティブセッションが見切れないと思った

3.6 インタラクティブセッションについてご意見

- ・あまり見に来てもらえなかったので残念
- ・いろいろな方から意見をいただけて為になった
- ・LEDの成果発表会と同室にしてほしい

4. 各セッションの感想 a満足 bまあまあ満足 cふつう d今一つ e不満足

セッション名	a	b	c	d	e
SWEST 基調講演『Nerves Project: Performant, Scalable, and Fault Tolerant Embedded Systems』	41	16	3	2	0
s1a 『(SWEST/ESS 共同企画セッション) 組みみに使うプログラミング言語について語ろう!』	14	4	1	1	0
s1b 『プログラミングはAIで十分可能になるか?』	7	3	0	0	0
s1c 『お笑い数学講座から考える未来の技術者教育とは』	16	1	0	1	0
s1d 『MBSE/MBD 導入の勘どころ』	1	3	1	3	0
s1e 『エンジニアのためのアサーティブコミュニケーション』	7	1	0	0	0
s2a 『自動運転プラットフォームの実用化: ROS2 で高信頼ソフトウェアの実装』	20	5	1	0	0
s2b 『「ESS2019 企画セッション」湯河原宣言 2018 の紹介と拡充 ~ 我々は何を解決するべきか』	1	1	3	0	0
s2c 『図を使って分析すればこんなに簡単』	0	1	1	2	1
s2d 『Nerves Training: Elixir.Circuits による外部デバイスの制御』	12	1	1	0	0
s3a 『オムロンセンサーの“ラズパイ対応”が拡げる世界』	16	3	0	0	0
s3b 『athrill(アスリル)から箱庭(hakoniwa)へ』	1	3	1	0	0
s3c 『みんなで Scrum!! ~ふりかえりの重要性~』	6	1	1	1	0
s3d s2d (後半)	4	2	0	0	0
s4a 『RISC-V (リスク・ファイブ) について語り合おう』	10	8	2	1	0
s4b 『Azure IoT Technology と ReButton』	4	2	0	0	0
s4c 『お客様に満足していただくソフトウェアを開発するには? ~人間中心設計と UX デザインワークショップ~』	9	4	1	0	0
s4d 『mruby/c 事例紹介&ハンズオンワークショップ』	4	2	0	0	0
s5a 『高精度衛星測位 RTK-GNSS チュートリアル』	5	6	1	1	0
s5b 『組み込み AI 技術の最前線~AISing の Edge 向け AI アルゴリズムの紹介と、FPGA による AI 実装 LUT-Network の開発記』	8	3	1	2	0
s5c s4c 後半	4	1	0	0	0
s5d s4d 後半	2	1	1	0	0

SWEST 基調講演『Nerves Project: Performant, Scalable, and Fault Tolerant Embedded Systems』

満足の原因

- ・OTA等、今まで苦勞する機能が容易にできること、シンプルな記述で実行できることをみれたこと
- ・Elixirのうれしさがわかったため
- ・Developer本人による紹介、デモがよい
- ・英語だけどすごく分りやすく、とても使ってみたくなった
- ・英語ができないので詳しい内容がわかりませんでした
- ・新しい知識を得る事が出来た
- ・開発者自らの話が聞けたから、聞き取りやすい速度で話してもらったから
- ・貴重な話がきけてよかったです
- ・日本語解説もあり大変わかりやすかったです
- ・非常に丁寧だった。日本人でも聞き取れるようなきれいな英語で助かりました
- ・知りたかった情報が得られた
- ・Nervesの特徴がよくわかった
- ・Nervesとても興味深かったです。Elixirは使っていないが仕組みなどはとても参考になった
- ・デモも多く、分りやすい。実行委員の方の要約も素晴らしい

まあ満足の原因

- ・Erlang VMのすごさ（スクラビリティ等）が伝わったか心配
- ・英語が苦手ですべての理解が出来なかったが、海外の仕組みについて知れてよかった
- ・後ろにいたのでコードがよく見えなかったがなんとなくわかった
- ・ほとんど知らなかった内容であり、今後も情報収集していきたい
- ・自身の英語スキル不足を実感した

今一つの理由

- ・使い方よりも何であるかをもう少し具体的に説明して欲しかった

s1a 『(SWEST/ESS 共同企画セッション) 組みみに使うプログラミング言語について語ろう!』

満足の原因

- ・みなさん、あつかった
- ・生々しいいろいろな声を聞いて良かった。興味のあるテーマだった
- ・Elixirのうれしさがわかったため
- ・Rust, mruby, Elixir, Pythonの議論は尽きなかったが興味深い意見が聞けたのは良かった
- ・楽しかった

今一つの理由

- ・「組み込み」や「ハードリアルタイム」に解釈のブレがあった印象。少々モヤモヤ

s1b 『プログラミングはAIで十分可能になるか?』

満足の原因

- ・とてもいろいろな意見を連続的に聞いて様々に考えを巡らせることができたので有意義でした
- ・議論ができたので
- ・題名と内容が大きく相違したが、大変面白かった

まあ満足の原因

- ・本質に迫る意見交換になった

今一つの理由

- ・あまり話(テーマ)が練られているように感じなかったです。テーマの最初の2スライド程で大部分が終了していました。また1時間以上延長していたので時間をしっかり管理して欲しいです

s1c 『お笑い数学講座から考える未来の技術者教育とは』

満足の原因

- ・とても参考になった。ルールを決めれば答えが決まる。わかりやすかったです。
- ・アハ体験をたくさんできました。トークも面白く感動しました
- ・視点を変えての教育手法が得られ議論ができたこと
- ・面白い。タカタ先生自体が

まあ満足の原因

- ・タカタ先生の授業が楽しかったです、今どきの小学生はすごいですね

s1d 『MBSE/MBD 導入の勘どころ』

まあ満足の原因

- ・ MBSEについてわかっておらず、深い議論に入れなかった

s1e 『エンジニアのためのアサーティブコミュニケーション』

満足の原因

- ・ いつも気付きが多く、今日もアサーティブコミュニケーションという方法を知り良かったです
- ・ コミュニケーションの方法を改めて見直す機会になったため
- ・ 熱い議論ができた
- ・ さまざまな立場の方と議論できた
- ・ 本音トークができるのがよい

s2a 『自動運転プラットフォームの実用化：ROS2 で高信頼ソフトウェアの実装』

満足の原因

- ・ ROS 1 と 2 の差を理解できた
- ・ 自動運転技術の知識がアップデートできた。自社に持ち帰って広げたい
- ・ Autoware。RoS2の現状の情報を得る事ができた
- ・ ROS2方向性がわかってよかった
- ・ ROSをゴリゴリに使用している人の話が聞けた

まあ満足の原因

- ・ ROS2に触れてみようと思いました

s2b 『「ESS2019 企画セッション」湯河原宣言 2018 の紹介と拡充～ 我々は何を解決すべきか』

満足の原因

- ・ 組込み業界のこれからを考える上で

まあ満足の原因

- ・ 前半は面白かった

ふつう

- ・ もっと議論したかった

s2c 『図を使って分析すればこんなに簡単』

まあ満足の原因

- ・ 席移動で時間を使ったのがもったいなかった

普通の原因

- ・ 導入の説明がなかったため、理解に苦しんだ

今一つの原因

- ・ セッション名が内容と整合とれておらず、講師の方の指示でどんどん実践を寿司形式で手を動かして学ぶことはできたが

s2d 『Nerves Training: Elixir.Circuitis による外部デバイスの制御』

満足の原因

- ・ 面白い!! あっという間だった
- ・ とてもよいハンズオンでした。SWEST で導入、宿題もできてしまったが push していこうと思います
- ・ 基調講演で気分が高まっていたところで実際にさわられてよかった
- ・ 大変楽しくできた
- ・ 解説が丁寧だった
- ・ ハンズオンでの体験は重要
- ・ 実際に手を動かして試せたので良かった
- ・ Elixir について Nerves の将来性についてを知ることができた

普通の原因

- ・ 環境構築がプロブレマティック

s3a 『オムロンセンサーの“ラズパイ対応”が拡げる世界』

満足の理由

- ・とても良い話でした
- ・社内調整の大変さやモチベーション維持に共感をもった
- ・小規模なビジネスができない私の勤め先でも意識をかえていく必要を感じた
- ・面白いけど高い
- ・イントレプレナーシップあふれる素晴らしい取り組みでした
- ・テーマ以上に面白い内容でした。技術だけでなく組織論など全てが興味深いです！！

まあ満足の理由

- ・ラズパイネタが少なかったが社内連携ネタが聞けてよかった

s3b 『athrill(アスリル)から箱庭(hakoniwa)へ』

s3c 『みんなで Scrum!! ~ふりかえりの重要性~』

満足の理由

- ・SCRUMを軽く楽しめた
- ・分りやすく楽しかった
- ・楽しくscrumを体験できて有用であった
- ・ワークで実感できるのがよかった

s3d s2d (後半)

満足の理由

- ・Justin と会うことでモチベーションアップ! Developer と直に会えることはとても良いことです。

s4a 『RISC-V (リスク・ファイブ) について語り合おう』

まあ満足の理由

- ・少し話が長かった、暗かったので眠くなった
- ・改めて、RISC-Vに興味を持ちました
- ・OSC Kyotoではインプリに力がいっていたけれど、学術的視点や疑問、Q&Aが聞けたのもよかった
- ・大変ためになる話を聞いた

s4b 『Azure IoT Technology と ReButton』

満足の理由

- ・書きやすさはすばらしい、デバイスが増えて欲しい
- ・密な質問ができたこと

まあ満足の理由

- ・自分の専門外で理解しきれない部分があった

s4c 『お客様に満足していただくソフトウェアを開発するには? ~人間中心設計と UX デザインワークショップ~』

満足の理由

- ・ワークショップの時間がもう少しあったほうがよかった
- ・極めて明快に UX 中心の設計手法について解説いただいた
- ・UX の大切さを知れた

まあ満足の理由

- ・意外と難しく感じた。もう少し実際につかってみて身に付けたい
- ・説明が多くて早くついていくのがやっとだった

普通の理由

- ・ワークが少なく集中が続かなかった

s4d 『mruby/c 事例紹介 & ハンズオンワークショップ』

満足の理由

- ・mrubyが気になっていたので詳しく知れてよかった

まあ満足の理由

- ・事例紹介も含め、興味深い内容だった。ハンズオンも分りやすい内容でよかった

s5a 『高精度衛星測位 RTK-GNSS チュートリアル』

満足の理由

- ・勉強になりました

まあまあの理由

- ・ハンズオンが進まなかった、事前準備で解決できそう
- ・時間が足りなかった

s5b 『組み込み AI 技術の最前線～AISing の Edge 向け AI アルゴリズムの紹介と、 FPGAによるAI実装 LUT-Networkの開発記』

満足の理由

- ・どちらの技術も非常にわくわくしました

まあ満足の理由

- ・AISingはEdgeに特化していて、精度よく、話が聞けて良かった。LUT-NWはこれからの話なので満足度は少し低めにしました

s5c s4c後半

満足の理由

- ・タスクベースとオブジェクトベースのデザインについて基礎をまなんだ
- ・オブジェクトUIは画期的な気づき
- ・話が面白かった
- ・新しい技術にふれることができた

s5d s4d 後半

4. 2次回以降参加したい/実施したいセッションテーマや企画案・アイデアがありましたらお聞かせください

- ・ Rust言語、Go言語
- ・ プレゼン資料は極力欲しい

5. その他

5.1 あなたの職種についてお聞かせください。

a. 経営者	1
b. 管理者	5
c. 大学教育関係者	3
d. 開発プロジェクトリーダー	5
e. システム設計	2
f. ハードウェア設計・開発	2
g. LSI設計・開発	1
h. ソフトウェア設計・開発	3 3
i. 生産管理	0
j. 商品企画	4
k. 研究職	2
l. 学生	1 2
m. その他	3

その他の内訳

マーケティング、人材育成、事業企画

5.2 企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

a. パソコン・周辺機器	0
b. AV機器	2
c. 娯楽・教育機器	1
d. 個人用情報端末機器	0
e. 家電機器	2
f. OA機器	0
g. 通信用情報端末機器	5
h. 設備機器	9
i. 自動車・運輸機器	1 5

j. FA機器	5
k. 医療機器	2
l. 基本ソフトウェア	10
m. 開発ツール関連	4
n. その他	5

その他の内訳

測定業(通信)、人材、受託開発、編集、WEBアプリ、通信用機器

5.3あなたの年齢についてお聞かせください。

a. 18~24	11
b. 25~29	12
c. 30~34	11
d. 35~39	3
e. 40~44	10
f. 45~49	4
g. 50~54	14
h. 55~59	4
i. 60以上	2

5.4あなたの組み込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

a. 2年未満	16
b. 2~4年	11
c. 5~9年	12
d. 10~14年	8
e. 15~19年	8
f. 20~24年	6
g. 25~29年	2
h. 30~34年	7
i. 35~39年	1
j. 40年以上	